

あつぎ観光ボランティアガイド協会ニュース



唐沢峠 (撮影 阿部会員)

令和元年 6月号 Vol.184
(2019年)

発行：令和元年 6月 8日

あつぎ観光ボランティアガイド協会

ホームページ <http://atugikanvola.sakura.ne.jp>

メールアドレス atugikanvola@yahoo.co.jp

発行責任者 会長 森島 誠 編集担当者 阿部 啓冊



《臨時飯山観光案内所支援》

行事区分：行事支援

日 時：4月27日～30日 5月1～6日
09：00～15：00

場 所：中飯山自治会館

支 援 者：延べ20名 各日2名

昨年8月中旬から12月初旬までの30日間(土日祝日)に、観光案内業務に関する実証実験実施の為に、厚木市観光協会(協力 厚木市観光振興課)の依頼を受けて、臨時の観光案内所で観光客にアンケートを取りながら動向調査と観光案内を行いました。今回は10日間で10連休に合わせて実施しました。

5月1日(水)

令和元年の初日、連休中でしたが客足は意外に少ない1日でした。

親の実家が飯山で、大阪から来られたという子供連れの若夫婦がお昼時に観光案内所に見えました。子供さんが龍蔵神社でお宮参りをしており御朱印を貰いに来たとのことでした。

午前中は神社から太鼓を鳴らす音が聞こえたのですが「奉祝 天皇陛下御即位 令和」のノボリと燈明の灯された神社は残念ながら神主さんが不在で令和初日の御朱印は貰えませんでした。

(高野 記)



龍蔵神社

5月2日(木)

冷や汗! 咄嗟(とっさ)のインバウンド対応

昼過ぎに自転車に乗った外国人の親子3人(父、息子2人)が案内所に立ち寄り英語で「山登りに行きたい。駐輪場はないか?」と尋ねられました。突然の英語による問い

掛けに即座に英会話が出て来ず当初は英単語の羅列で対応しましたが、そのうちに慣れだし自転車は案内所駐車場そばに置いていただき、白山ハイキングコースのマップ（日本語）を示し、飯山観音本堂裏の男坂・女坂の両コースの白山頂上迄の道順と概略徒歩時間を教えました。又、「当案内所は午後3時にクローズする。それ以後の自転車の保管は保証しない」と伝えて、送り出しました。

その後、午後2時半過ぎに3人は「雨でぬかるんだ道で3回滑って転んだ！」と笑いながら「楽しい良い経験が出来た、サンキュー」と言って元気に戻って来られ、こちらもひと安心しました。

ここで終わりかと思った処、私の時代遅れぶりを示す恥かしいハプニングが発生しました。と云うのは、父親がスマホを取り出し「庫裡橋と両脇の観光案内アーチをバックに記念写真を撮って欲しい」と言い、私にスマホを手渡しました。ガラケーしか触ったことがない私は“難しいハズ”と思って敬遠しているスマホの操作など知る訳もなく、アタフタしましたが、ちょうど案内所に来られていた市観光協会の杉山課長に助けていただき、事なきを得ました。



40年以上前には仕事で英語を使っていましたが、某芸能人ではありませんが「アレから40年・・・」以上経ち、咄嗟の会話に戸惑い冷や汗ものでしたが、不思議なもので相手の英語を聞き続けていると、こちらも勘が戻って来て何とか話が通じてきてホッとしました。

それにしてもスマホでなければ世の中、“ガラケー族”は付いていけない時代になった事を実感したオソマツな体験でした。 (山田 記)

5月3日(金)

お天気も連日の雨模様とは違って行楽日和になり、観光に来られる方は人数も多くて、対応が忙しくて大変でした。

神奈川県内と東京など県外の方も多く、中国、フィリピンなど沢山の海外からの方も見えて、人数も多い分アンケートも多くて大変忙しく一日中あたふたしました。

特に、年配の方は協力的で気持ちよく調査にお答えになっていただきました。若い方、グループの方は近くのアスレチックにいかれたようです。

温泉はあまり多くなくてチョット、寂しい限りでした。

(森島ちさと 記)

5月4日(土)

坂東三十三観音巡りで飯山観音を詣でた後に、島根県出雲市から女性の1人旅の方が来館されました。飯山の温泉旅館に宿泊して今回で4回目と言う話でした。

四国八十八ヶ所霊場巡りは何度も経験したそうです。1人旅でないと長続きしないとおっしゃっていました。

会館内で野菜を販売している地元の方と、たまたま来られた市議員の方がいたのでその旨紹介したら、みなさん驚いて暫く女性と会話をされていました。

(寺田 記)

《明治天皇展覧所・高松山ハイキングと5万本ツツジ観賞》

行事区分：企画ガイド（ハイキング）

日 時：5月2日(木) 09：35～14：00

場 所：高松山～つつじの丘公園

参加者：一般17名 会員 8名

毎年恒例の「明治天皇展覧所・高松山ハイキングと5万本のツツジ観賞」を5月2日に実施しました。不安定な天気、前夜に雨が降っていましたが17名のお客様が参加してくださいました。

下見ではお花を中心にガイド内容を確認していましたが、当日は高松山ハイキングの途中から雨が降り始めました。



新しい元号の令和になって最初の企画ガイドであり、元号の話題を含めガイド内容を準備しましたが、高松山山頂に群生していたベツレヘムの星とも言われるオオアマナもゆっくり観賞する間もなく、雨に追われて急ぎ足で高松山を下山しました。

昼食は森の里の公園で取る予定でしたが、急遽森の里公民館をお借りしました。

昼食後から天候が回復し始め、つつじの丘公園に到着する頃には青空が広がってきました。ツツジが綺麗に咲いているエリアも多くあり、午前中の雨を忘れるようでした。

高松山ではヤマビルの被害を受けたお客様もあり、今後に向け課題の残る企画ガイドとなりました。

(山下 潔 記)

《春季観光客入込調査》

行事区分：行事支援

日 時：5月12日(木) 09：00～16：00

場 所：三川合流、飯山温泉、七沢森林公園、七沢温泉、広沢寺温泉（計5か所）

支援者：会員10名（延べ人数：各所2名）

七沢温泉（盛楽苑駐車場）

ほとんどの方が乗用車で、後部座席の人数はプライバシーガラスのため判りにくい状況でした。車のナンバープレートを見ると湘南、川崎、横浜、多摩であり、近隣からおいでになった方が多かったようです。

そのほか、日向薬師方面から下りてくる自転車ツーリンググループも多く見られました。

歩行者は少なかったのですが、アンケートでは「知人に聞いて」、「インターネットで見て初めて来た」という方が多く目的は温泉、日向薬師や観音寺へハイキングという事だったので道案内を行いました。また、お話を伺うことが出来た方の中には七沢温泉に宿泊し飯山の企業グラウンドで野球というグループもいらっしゃいました。

調査場所が盛楽苑の駐車場のため、車で来られた方は、私たちに気がついて止まってくれませんでした。私たちのいた場所には歩道がないためお話ができたのは、盛楽苑の駐車場横を通る人に限られてしまいました。駐車場向かい側の歩道でも使用許可がいただければ、もう少しアンケートやコメントが取れるような気がしました。

(菅谷 記)

三川合流

後ろの階段がバイアスロン練習を行うバイク参加者の集合場所になってしまい、大賑わいでした。

(水島、澤田 記)



三川合流（青少年広場入り口）

森林公園（出会いの広場）

10連休が終わった後の日曜日で、公園内で行われている各種のイベントの参加者は少なく比較的静かな日でした。

相模原市から来られたご夫婦が、神戸市在住の母親を連れて園内を散策しながら、シャクナゲを見たいと言われ、森林公園のロードマップを渡して案内しました。帰りがけにお礼を言われました。

昼過ぎに突風が吹いてパラソルが吹き飛ばされてしまい驚きました。

バーベキュー場に向かう家族連れの入園者が多く、幼い子供を連れて、カートにバーベキューの食材等を積んで引っ張りながら、坂道を登って行くのが印象的でした。

(寺田 記)

広沢寺温泉

朝8時半に現地に到着した時には、既にロッククライミングに向かう人達が大勢いました。

ゴールデンウィーク直後のせいか気候の良い5月としてはハイキングのお客様は少ないと思いました。

谷太郎溪谷から来た10人くらいのシニアの団体から「谷太郎溪谷の道が非常に危険で女性陣を歩かせるのに大きな不安を抱きながら来た」と言われました。谷太郎溪谷は以前から歩いているコースとの事で、道の状態が悪化しているとの事で我々の認識と一致しています。この件は放置出来ない問題と再認識しました。

ヤマビル被害にあった下山客は1人で鐘ヶ嶽を歩いたとの事でした。埼玉から車で

お城マニアの方が見城山に来たのには驚きました。

広沢寺温泉にバスを利用してハイキングに来る人は、ほとんどありません。バス利用者を増やす策の考案が必要と思います。海外からのお客様は今回も少なく日本在住の方 1 人だけでした。

今回の特記事項としては、広沢寺温泉駐車場近くのマス料理屋さんに来られたお客様が非常に多かったようです。近々に立ち寄ってみたいと思いました。



広沢寺温泉（七沢観光協会駐車場）

（山下 潔 記）

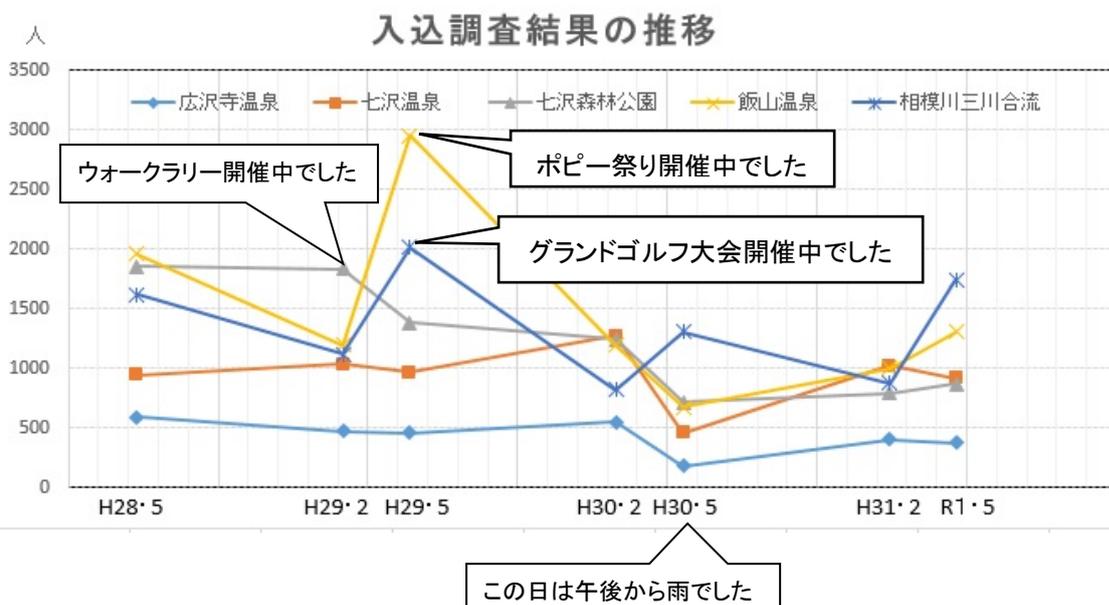
5月12日 観光客入込調査の結果

（厚木市観光協会）

調査箇所	観光客（人） 5月12日（日）実施	昨年度（人） 5月13日（日）
	広沢寺温泉	381
七沢温泉	921	461
七沢森林公園	871	716
飯山温泉	1,311	680
相模川三川合流	1,747	1,308
合計	5,231	3,352

【参考】

* 昨年までの入込調査結果の推移をグラフにしてみました。



《大山道・柏尾通りを訪ねて 防災施設体験》

行事区分：企画ガイド（歴史探訪）

日 時：5月22日（水） 09：00～15：30

場 所：中戸田～神奈川県総合防災センター～高部屋神社

参加者：一般11名 会員 8名

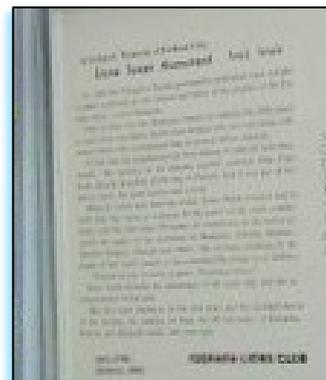
前日の激しい雨が嘘のような晴天に恵まれ、戸田の渡し近くに集合した参加者は顔馴染の方を含む11名の方々。戸沢橋までの川沿いの道を爽やかな風を感じながら軽快に柏尾通り大山道を歩きます。

防災センターまでの道の途中交通量の多い道路脇に立つ不動明王石像や道標に対して会員の説明に聞き入る参加者の皆様の熱心な様子は暑さも気にならない程でした。

防災センターでの地震体験、風速30m/秒の体験はかなり衝撃的で実際にこのような経験をしたら何ができるかと思った程です。安全確保行動でまずは自分の身は自分で守る事を改めて認識しました。

その後は伊勢原市に入り目の前に見える大山を見ながら、昔の人はどんな事を思いながらこの道を歩いたのだろうとあぜ道を談笑しながら進みました。糟屋宿跡から普濟寺での英語による会員の説明にみなさん喜んでくださいました。重厚感のある藁葺屋根に感嘆した高部屋神社で充実した時間を過ごし、今回の企画は終了いたしました。最後に参加者に感想を述べていただきましたが、満足感に溢れていて、検討事項もありましたが、全体としては納得のいく内容であったように思いました。

<長谷川 記>



防災センターで地震や暴風を体験しました



神奈川県にスキー場というと、箱根付近を連想される方が多いと思いますが、昭和 40 年 12 月に箱根町に本社を置く丹沢高原開発株式会社から神奈川県に許可申請が提出され、翌年、菩提峠に「丹沢パンテオンスキー場」が開設されています。

計画書では、高低差 35m、最大斜度 22 度のグレンデに 400m の初級・中級者向けコースと 120m のロープトウ*を設置するとなっていますが、開業時はグレンデを拡大し、上級者コースも設けていたようです。

昭和 41 年 5 月に丹沢・大山が全国二十五番目の国定公園に指定され、その直後のスキー場開設は、丹沢の新たな観光資源として期待を集めていたようです。

12 月 30 日の神奈川新聞は「初すべり」もうすぐ 丹沢スキー場 元旦までには二、三十センチ」とスキー場オープンに向け人工降雪によるグレンデづくりが急ピッチで行われている様子を写真と共に伝えています。

休日には 300 人以上のスキーヤーでにぎわった時もあったといいますが、降雪量の少なさには勝てずオープンからわずか一年で閉鎖されてしまいました。

地元の方が、懐かしそうに当時のお話を聞かせてくださいました。

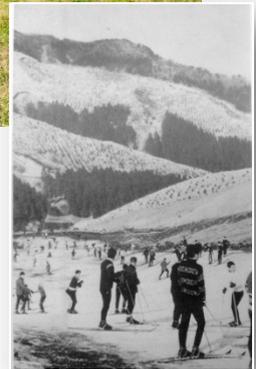
*ロープトウ：麓と山の動力小屋を結んだ環状のロープを回転させ、スキーヤーがロープを握り、接地したまま山に牽引する設備

【参考】

神奈川新聞（昭和 41 年 12 月 30 日）

丹沢今昔（奥野幸道 有隣堂）

特別地域内仮工作物新築許可申請書（昭和 40 年 12 月 27 日 神奈川県 第 1820 号）



編集後記

暑い日が続いていますが、皆さん体調はいかがでしょう。企画ガイドや観光調査では、ご自分だけではなくおいでになった方たちの健康や熱中症対策などに配慮しながらのご案内が続いており大変なことと思います。

東北大震災以来「てんでんこ」という言葉が広く知れ渡りましたが、救護・支援活動の訓練は、「まず自分の安全を確保する」から始まり、自分の健康や安全を確保することが支援活動の第一歩と教えられます。

自分のおかれた状況をしっかり把握していなければ、自分自身が支援の必要な状況になる原因にもなりかねません。このようなことを念頭に置き、自分の体調に十分注意しながら、活動していきたいと思います。

編集委員 阿部 啓冊 澤田 正弘 高野 宏
寺田 敏 長谷川 和美 三平 与志子

最近の活動

日 時	場 所	内 容	参加者
5月10日	海老名文化会館	海老名ガイド協会総会	会員 1名
5月11日	福祉センター	定例会	会員27名
5月12日	市内5箇所	行事支援 春季観光入込調査	会員10名
5月15日	飯山白山地域	飯山白山ハイキングコース点検清掃	会員 3名
	伊勢原シティプラザ	いせはらボランティアガイド&ウォーク協会総会	会員 1名
5月16日	戸田橋他	企画ガイド 大山道・柏尾通りを訪ねて下見	会員 9名
5月22日	戸田橋他	企画ガイド 大山道・柏尾通りを訪ね 防災施設体験	会員 9名
5月27日	小野神社他	企画ガイド 小野の里 歴史を訪ねて下見	会員12名
5月30日	小田原市	かながわガイド協議会(2019年度総会)	会員 2名
6月1日	アミューあつぎ	役員会	会員 9名
6月4日	七沢観光案内所	編集会議	会員 6名

令和元年6月・7月 行事

	日時	行事	会場・場所	内容	申込先
6月	8日(土) 09:00~12:00	定例会	アミューあつぎ	—	サークルスクエア
	13日(木) 09:30~12:10	企画ガイド 小野の里 歴史を訪ねて ~福昌寺座禅体験あり~	福昌寺→堰神社→小野 神社→龍鳳寺	募集人員40名 飲料水持参	サークルスクエア
7月	6日(土) 09:00~12:00	役員会	保健福祉センター 5階	—	サークルスクエア
	13日(土) 09:00~12:00	定例会	保健福祉センター 5階	—	サークルスクエア
	18日(木) 14:00~16:30	懇親推進 バーベキュー会	県立七沢森林公園	バーベキュー	サークルスクエア
	22日(月) 09:30~12:30	会員研修 大山道・青山通りと渡辺 嶺山を辿る	本厚木駅交番前 9:30集合 12時半本厚木終了	会員研修	サークルスクエア

お願い 行事予定が決まりましたら、阿部あてメールでご連絡下さい。
提出期限は定例会の1週間前(編集会議と印刷のため)